

# おれんじニュース

No364

2020年9月

クモイナデシコ (長野県車山の八島ヶ原湿原)

## CONTENTS

|                |    |
|----------------|----|
| 月例山行案内         | 2  |
| お知らせ           | 3  |
| 絹笠山            | 4  |
| 八郎山系(八郎、松尾、佐敷) | 5  |
| 山ではヤッホー……      | 6  |
| グレート・ヒマラヤ      | 8  |
| おれんじカレンダ―      | 10 |

| 2020年 | 9月    | 10月   | 時間          | 場所  |
|-------|-------|-------|-------------|-----|
| 専門部会  | 8(火)  | 13(火) | 13:30~15:30 | 西諫早 |
| 全体集会  | 23(水) | 28(水) | 19:00~21:00 | 公民館 |

\* 9/8,10/13 専門部会は山川町第二自治会集会

# 9月



# 月例山行案内

| 部      | 自然保護部／山行部              | ひまわり部                  | 技術研修部                  |
|--------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 月/日(曜) | 9/20(日)                | 9/25(金)                | 9/27(日)                |
| 山名(行事) | 志々伎山・屏風岳               | 矢筈岳・飯盛岳                | 井原山(洗い谷ルート)            |
| 地 図    | 志々伎                    | 長崎西北部                  | 雷山・脊振山                 |
| 集合場所   | 諫早駅裏 6:20<br>西諫早駅 6:30 | 諫早駅裏 9:00<br>西諫早駅 9:20 | 諫早駅裏 7:10<br>西諫早駅 7:30 |
| 難 易 度  | 体力1/技術1                | 体力1/技術1                | 洗い谷2/水無鍾乳洞1            |
| 帰着時間   | 17:00                  | 15:30                  | 17:00                  |
| 歩行時間   | 4.0h                   | 2.5h                   | 4.0/3.0h               |
| 交通手段   | マイクロバス                 | マイカー                   | マイカー                   |
| 宿泊施設   | なし                     | なし                     | なし                     |
| 温 泉    | なし                     | なし                     | なし                     |
| 参加費    | 4,000                  | 800                    | 4,000                  |
| 申込期限   | 9/10                   | 9/20                   | 9/20                   |
| 集 約    | 中野                     | 田中                     | 山下ちづこ                  |
| 備 考    | 九州百名山、海からそそり立つ槍の穂先を目指す | ダンギクが見られるかも            |                        |

# 10月

| 部      | 技術研修部                   | 山行部                         | 自然保護部                 | ひまわり部                                 |
|--------|-------------------------|-----------------------------|-----------------------|---------------------------------------|
| 月/日(曜) | 10/11(日)                | 10/18(日)                    | 10/25(日)              | 10/30(金)                              |
| 山名(行事) | 金山(佐賀)                  | 茂木港から甕岩                     | 島原オルレ                 | 金毘羅岳と不動岩                              |
| 地 図    | 脊振山                     | 長崎北東部                       | 島原                    | 長崎東南部                                 |
| 集合場所   | 諫早駅裏 6:40<br>西諫早駅 7:00  | 諫早駅裏 7:40<br>西諫早駅 8:00      | 諫早駅集合 8:05            | 諫早駅裏 9:00<br>西諫早駅 9:20                |
| 難 易 度  | 体力1/技術1                 | 体力1/技術1                     | 体力1/技術1               | 体力1/技術1                               |
| 帰着時間   | 18:00                   | 17:00                       | 16:00                 | 14:00                                 |
| 歩行時間   | 4.0h                    | 3.5h                        | 4.0h                  | 1.5h                                  |
| 交通手段   | マイカー                    | マイカー                        | 島原鉄道                  | マイカー                                  |
| 宿泊施設   | なし                      | なし                          | なし                    | なし                                    |
| 温 泉    | なし                      | なし                          | なし                    | なし                                    |
| 参加費    | 3,000                   | 2,000                       | 2,000                 | 800                                   |
| 申込期限   | 10/4                    | 10/11                       | 10/20                 | 10/25                                 |
| 集 約    | 山下ちづこ                   | 田村                          | 中野                    | 田中                                    |
| 備 考    | 広葉樹林の紅葉を愛でます。新ルートを歩きます。 | かつて航路の目印であり、神話と歴史の甕岩を茂木港から。 | はぜ紅葉がきれいな山を眺めながら歩きます。 | 頂上は展望は無いが、近くに大きな岩場があり、甕岩や橘湾が素晴らしい眺めです |

## 事務局より

### ◇ 新型コロナウイルスの感染対策

山岳4団体は、「自粛要請解除後の登山・スポーツクライミング活動ガイドライン感染させない感染しないため」を発表し、登山者に協力を呼びかけているが、これは基本指針であり、詳細は自治体や所属登山団体・会クラブのガイドライン等を参考にした登山形態が必要である。従って、当会の山行時も現状の登山装備に加え、

①登山出発前の体温測定(37.5度以上は不参加)

②消毒液、マスク、手ぬぐいの携帯

③登山時は必要な間隔を保つ、他の登山者とすれ違い挨拶会話をする時はマスクや手ぬぐいで鼻や口を覆う。山小屋、テント泊でも同様にマスクの着用、手指の消毒(8月号登山時報を参考)食事の際は食材は小分け、同じ食器・箸を使用しない。また、同テント使用は2人までとする。

以上のように今後は、綿密な登山計画と行動計画を立て、実行していくことが望まれる。



### ◇ 火曜岩ハイク ※ 雲仙野岳



美味しそう!



### ◇ 救命救急講習会の開催



7月29日(水) 諫早消防署本部にて救命救急講習会が開催され、当会から14名が参加して90分間の講習を熱心に受講しました。今後の山行時等に生かしていければよいと思います。

### ◇ 県連より

- ・県連総会 9月5日(土) 場所:長崎市民会館 時間:13時~17時 懇親会なし
- ・岩場の歩き方 9月12日(土) 場所:権現岩(稲佐山) 時間10時~15時 参加費:¥300  
ヘルメット、ハーネス、カラビナ2個、スリング長短2~3本(以上持っている人) 締切り9/7

### \* 水曜登山

| 月日   | 場所     | 参加数 | 行程                           | 備考               |
|------|--------|-----|------------------------------|------------------|
| 7/22 | 五か原岳   | 6   | 仏の辻~水神様~中岳~五か原岳~仏の辻          | 材ツネ/カミツの咲き始め確認   |
| 7/29 | 絹笠山    | 8   | 白雲の池~絹笠山~白雲の池                | 材ツネ/カミツ、夏エビネ発見   |
| 8/5  | 松尾、佐敷岳 | 7   | 市農園P~松尾岳~佐敷岳~乙女峠~市農園P        | 低山なれどあなどれず...    |
| 8/12 | 吾妻岳    | 4   | 弘法原~鉢巻山~吾妻岳分岐~吾妻岳~田代原~弘法原    | 九州自然歩道は良く整備されていた |
| 8/19 | 多良山系   | 9   | 中山キャンプ場~多良岳~前岳~西岳~笹岳~中山キャンプ場 | 起伏の多い長時間の面白いコース  |

# 7/31 (金) 絹笠山 (雲仙))



## 行程

西諫早駅 9:00～諫早駅裏 9:20～白雲の池 10:20～絹笠山 11:00

(オオキツネノカミソリ観賞)白雲の池キャンプ場 12:30

〈昼食：そうめん、スイカ〉白雲の池 13:40(出発)～西諫早駅 15:20



キツネノカミソリ

## 参加者、

福岡 高田 田村 金丸 下釜  
高森 白石 山口 工藤 吉川  
田中 松岡 大久保 山下ち  
山下ふ 乾 林 坂本



## 登山概要

修多羅の森に行く予定でしたが、大雨の影響で多良岳横断線が通行止めになる  
五箇原から歩いて、水神様に行く道もあるのですが、足元が悪くけがが心配で場所を変更。

どこにするか、悩んでいる時に YT さんに絹笠山周辺にオオキツネノカミソリがあると聞いた  
ので、水曜登山で偵察に行き場所を確認、絹笠山に決めた。白雲の池キャンプ場の炊事棟でそう  
めん、スイカを食べる。



## ちょっと感想

- \*オオキツネノカミソリは多良岳とは違った茶色で素朴さを感じ心が洗われた。
- \*きつねのかみそりはひっそり咲いて愛らしい。坂の上り下りがきつかった。
- \*ソーメン、スイカもおいしかった。

## 8/9 八郎山系・松尾岳・佐敷岳 八郎岳 589.8m



### 行程

西諫早駅8:00—諫早IC—長崎IC—江川運動公園(土井首中学の横・末石町トイレ休憩)9:00—市民農園P 9:10

Aコース：サイクリングロードから松尾岳登山口9:32—松尾岳頂上10:08—佐敷岳11:07—乙女峠(千々峠)11:45(昼食、B班と合流)—市民農園P 13:15

Bコース：八郎岳登山口 9:16—八郎岳頂上 10:52—小八郎岳 11:21 (昼食)—乙女峠 12:16—市民農園 P 13:15

### 登山概要

台風の影響で風が適度に吹いて涼しかったが、登り始めるとすぐに汗がどっと出た。熱中症予防のため、適度に休憩をとり、水分補給と塩分補給に努めた。B班が八郎岳山頂に着くと11時となり、長崎原爆追悼サイレンが聞こえ、黙とうを捧げた。

A班コースは、低山なれどアップダウンの多い厳しいルートであった。千々峠(乙女峠)でA班B班合流し平山へ下る。

沢出会いに着き、冷たい沢の水で火照りを鎮めた。暑い季節に、事故なく歩く事が出来てよかった。



八郎岳山頂で黙禱



九十九折の下り



乙女峠

参加者：金丸 山下チ 乾 川原 大久保 工藤 山下文 中野 畦崎 中須賀 高森 松岡 今坂 豊嶋 大原 福岡 鎗水 高田

### 一言感想

- \*2回目の八郎岳、小八郎岳登山だったが、今回も展望がよくなかった。しかし、程よい歩行時間と疲労感が気持ちよかった。
- \*今回で八郎岳のメインコース全て歩いた事になる。岩ありで面白かったが、きつくもあった。
- \*以前登ったときは、もう少し近かったようだったけどなー。久しぶりに山らしい山に登って爽快でした。



乙女峠のトモエソウ

# 「山ではヤッホー」～おーいと呼ぶのは魔物の呼び声へ

(川原 記)



三俣蓮華岳



岩苔乗越から三俣山荘遠望

北アルプス最奥の地と言え、黒部川の最初の一滴が始まる場所である。其れだけに山は深く、交通機関や林道が山奥まで通じた現代でも、健脚の登山者でも二日間を要する所である。それだけに破壊されない自然が多く残されている所でもある。

私は三年に亘って夏の6月下旬から、10月初旬までをこの地の山小屋で、登山道整備、遭難者の救助、行方不明者の捜索などに携わった。



「鬼部屋」に集合した山男、山女

山小屋で私が寝起きしていた部屋は、以前黒部の山賊と呼ばれ親しまれていた、山猟師の鬼窪善一郎氏が居た部屋で、「鬼部屋」と呼ばれていた。

通常、私一人が使用していたが、以前この部屋の増改築や、伊藤新道の開削、小屋の荷上げ等に携わった事のある人達が、時々登山案内人として雇われてこの小屋に来た時は、昔泊った部屋を懐かしんで、鬼部屋にやって来た。

この人達は山に関わる経験が豊富で、一緒に酒を酌み交わすと、熊の話、狸の話、イワナ釣りや人を騙す妖怪の話など、夜遅くまで尽きることは無かった。

私がこの小屋に暮らし始めて間もなくの事である。  
 「あんた新顔だね、何処から来ただね」  
 「長崎から来ました、お世話になります」  
 「この小屋で何をやるだね」  
 「登山道の整備や遭難者の救助、行方不明者の捜索  
 などでしょいかね」



山荘前の広場(後方の山は鷲羽岳)

「そんなら一人で山の中を歩き回るわけだね、九州  
 の人ならこっちの山の事は知らねえよな、こっちの山  
 は深いからねえ、気を付けるだよ」

「何か注意して置くことなどありますか」  
 「そうだね、何処からか『おーい』と呼ぶ声が聞こえるかも知れねえけど、そんな時『おーい』  
 と返事しちゃだめだよ。『おーい』と応えたと、また『おーい』と呼ばれるからね、そしてそっち  
 に呼び寄せられて行方不明になるだよ。そんな者が幾人もいるだよ」

「そんな時どうしたら良いでしょう」  
 「そうだねー、何度も『おーい』と呼ば  
 れたら、『ヤッホー』と応えたと二度と呼  
 ばれねえから『ヤッホー』と応えるだね」



向って左端は筆者、中央は伊藤正一氏

源流の小屋のオーナー、伊藤正一さん  
 からもそんな話を聞いた事が有る。

山猟師たち三人が近くの沢近く、棒小  
 屋という小屋を拠点に猟をしていたある  
 夜の事、外は吹雪で荒れていた、その時  
 真っ暗な闇の中、黒部の谷の方から「お  
 ーい、おーい」と呼ぶ声が聞こえた。

一緒にいた犬は、声の方に向かって火  
 が付いたように吠えた。

その時仲間の一人が「おーい」と返事してしまった。他の二人は「馬鹿、化け物の声だぞ」と言っ  
 たが、「おーい」と応えた一人は、吹雪の中へ飛び出して行った。「おーい」と呼ぶ声に  
 応えながら谷の方に走る。あとの二人は必死になって追いつき小屋に連れ戻した、  
 という事である。

アルプスの奥地には、まだ解明されていない自然現象が残っているのだろうか。

私は、三年間一人で登山道を巡る中で、何者にも「おーい」と呼ばれることは無かった。



## グレート・ヒマラヤ・トレイル アップ・ルート 1,700Km



マカルーエリアのホンゲン村は、ガイドのチェビさんとポーターのドルチさんの故郷で、計画時点から故郷に滞在しようと言っていたのですが、74歳の老婆の葬式に行き当たり、すべて終るまで出立は延ばした方が良くと言われ結局ここに4泊しました。

チェビさんから「貴女は此処でチベット人の全てを見る事になる。」と、言われました。

これは後ろ姿ですが、まるで生きているかの様に胡坐をかきカタに埋もれ、バターランプが周辺に灯されています。ラマ僧は歌っているのか踊っているのか分からない経を読み、太鼓を振り、時々「バブー」と、人の大腿骨で作ったミルカンという笛を吹いて死者の周りを何周もしていました。チェビさんに「これはデス・セレモニーか?」と、尋ねたら「NO!カルチャーだ。」と言われハッとしました。「日本人に死のカルチャーがあるか?」と、自問しました。やがて2階から近郷から集まった大勢の人々が死者を担ぎ出すのですが、まるでおみこしです。日本の喪の雰囲気は皆無でした。村を見下ろす峠に運ばれ、私は川喜多次郎さんの「鳥葬」が始まるのかと興味津々で付いて行きましたが、一晩かけて燃やされて行きました。実に入念な別れ方でした。

私達はこのホンゲンでアンジュクさんと言うポーターさんを追加で雇いました。いよいよGHTハイルートの核心部が近付き、カトマンズから主に登攀具などの追加装備が届く為です。

チェビさんの家族。ここからの無人地帯の通過はキャンピングとなりますが、村を挙げて食材の調達をしてくれました。私の好物、囲炉裏で焼いたトウモロコシ、キャベツ、勿論ツァンパの粉、瓶詰のチャン、ヒル除けの塩等を持たされザックは重くなる一方です。



サルディム・コーラの渡渉。川幅 40m  
私の太腿までの水量で、私のザックは  
アンジユクさんが背負い手引きして貰っ  
て通過しました。チェビさんはパンツ  
一丁になり、ポーターさんをスクラム  
渡渉させました。左は最年長のポーター  
、ニマさん 53 歳。この後もケーブに泊ま  
り、時々悪酔いして吐いてしまいレスト  
したりしながら進んでいきます。



2015/10/06(火) 晴れ 1℃

マカルー・ローキャンプ(4,870m)チェビ  
さんは 2013 年秋に石川直樹さんと NHK の  
撮影クルーを案内しています。

石川さんは GHT アッパールートからア  
マダブラム北稜を登攀する計画でしたが、  
その年は雪が早くここで敗退されたので、  
私は Lucky Woman だと言われました。

新設バッチィは氷河上のキャンプで耐  
え難い寒さ。



マカルー・ローキャンプ



最奥のピラミッドはエベレスト

2015/10/07(水) 晴れ-4℃

今日はローキャンプから 4 時間の歩き。  
その短さに気を良くし、先に出たポーター  
さん達は 3 軒先のバッチィでもうロキシー  
を呑み始めている。元気な人達！2 時間近  
く北へ向かい、バルン・ナディ(川)はバル  
ン・グレイシャー(氷河)へと姿を変え、バ  
ルン・ポカリと言う大きな氷河湖から東へ  
進路を取るとこの光景。前方に白く輝くロ  
ーツェ・シャル。左横がヌプツェ、右奥が  
エベレストチベットルート。

チェビさんがサミットした時はサウスコルから酸素を吸ったそうですが、その他のシェルパは  
C3 から。後は青唐辛子コルサニとククリラムがシェルパズ・オキシジンと言っていました。

(10月号に続く)



# おれんじカレンダー

| 9月 |   |                    | 10月 |   |                   |
|----|---|--------------------|-----|---|-------------------|
| 1  | 火 | 火曜岩ハイキング           | 1   | 木 |                   |
| 2  | 水 | 水曜登山               | 2   | 金 |                   |
| 3  | 木 |                    | 3   | 土 |                   |
| 4  | 金 |                    | 4   | 日 |                   |
| 5  | 土 |                    | 5   | 月 |                   |
| 6  | 日 |                    | 6   | 火 | 火曜岩ハイキング          |
| 7  | 月 |                    | 7   | 水 | 水曜登山              |
| 8  | 火 | 専門部会(山川町第二自治会集会所)  | 8   | 木 |                   |
| 9  | 水 | 水曜登山               | 9   | 金 |                   |
| 10 | 木 |                    | 10  | 土 |                   |
| 11 | 金 |                    | 11  | 日 | 金山(技研部)           |
| 12 | 土 | 岩場の歩き方教室(県連)       | 12  | 月 |                   |
| 13 | 日 |                    | 13  | 火 | 専門部会(山川町第二自治会集会所) |
| 14 | 月 |                    | 14  | 水 | 水曜登山              |
| 15 | 火 | 火曜岩ハイキング           | 15  | 木 |                   |
| 16 | 水 | 水曜登山               | 16  | 金 |                   |
| 17 | 木 |                    | 17  | 土 |                   |
| 18 | 金 |                    | 18  | 日 | 甕岩(山行部)           |
| 19 | 土 |                    | 19  | 月 |                   |
| 20 | 日 | 志々伎山・屏風岳(山行、自然保護部) | 20  | 火 | 火曜岩ハイキング          |
| 21 | 月 |                    | 21  | 水 | 水曜登山              |
| 22 | 火 | 火曜岩ハイキング           | 22  | 木 |                   |
| 23 | 水 | 水曜登山、全体集会(西諫早公民館)  | 23  | 金 |                   |
| 24 | 木 |                    | 24  | 土 |                   |
| 25 | 金 | 矢筈岳・飯盛岳(ひまわり)      | 25  | 日 | 島原オルレ(自然保護部)      |
| 26 | 土 | コンパニオンレスキュー        | 26  | 月 |                   |
| 27 | 日 | 井原山(洗い谷ルート)(技研部)   | 27  | 火 | 火曜岩ハイキング          |
| 28 | 月 |                    | 28  | 水 | 水曜登山、全体集会(西諫早公民館) |
| 29 | 火 | 火曜岩ハイキング           | 29  | 木 |                   |
| 30 | 水 | 水曜登山               | 30  | 金 | 金毘羅岳と不動岩(ひまわり部)   |
|    |   |                    | 31  | 土 | コンパニオンレスキュー       |

\*火曜岩ハイキング：9:00、コンパニオンレスキュー：9:30 西諫早駅集合 川原顧問所掌

|        |   |
|--------|---|
| 発行元    | オレンジハイキングクラブ  |
| 発行責任者  | 中須賀 孝正  |
| 編集委員   | 鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子<br>中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子                        |
| 発行年月日  | 2020/8/26   |
| 郵便振込口座 |   |
| ホームページ | <a href="http://orangehikingclub.com">http://orangehikingclub.com</a> |